

## 定額減税補足給付金(不足額給付)の支給額及び算出式

### 令和7年の所要額

令和6年分  
所得税分の  
控除不足額 ①

円 +

令和6年度分  
住民税所得割分の  
控除不足額 ②

円 =

控除不足額計 ③  
(①+②)

円

注)「控除不足額」とは、定額減税しきれない額を指します。

令和7年の所要額 ④  
(上記③を1万円単位に切上げ)

万円

### 支給額

令和7年の  
所要額 ④

万円 -

調整給付金(当初給付分)  
支給額(令和6年)

万円 =

定額減税補足給付金(不足額給付)  
支給額

万円

〔注〕調整給付金(当初給付分)の受給辞退があった  
場合等は、「支給所要額」を記載しています。〕

### 令和7年の所要額 における記載内容

- 令和6年分所得税分の控除不足額①  
令和6年分所得税額から定額減税額((本人+扶養親族数)×3万円))を引ききれない額が記載されます。
- 令和6年度分住民税所得割分の控除不足額②  
令和6年度分住民税所得割額から定額減税額((本人+扶養親族数)×1万円))を引ききれない額が記載されます。
- 控除不足額計③  
令和6年分所得税分の控除不足額①と令和6年度分住民税所得割分②の控除不足額の合計額が記載されます。
- 令和7年の所要額④  
上記③の記載額を1万円単位に切上げた額が記載されます。

## **支給額** における記載内容

- 令和 7 年の所要額④  
上記④の額が記載されます。
- 調整給付金(当初給付分)支給額(令和 6 年)  
令和 6 年度に実施した定額減税補足給付金(調整給付金)の額が記載されます。
- 定額減税補足給付金(不足額給付)支給額  
今回の給付金の支給額が記載されます。

《例》令和 6 年分所得税 31,000 円、令和 6 年度個人住民税所得割 20,000 円で、扶養親族が 1 人いる方で、令和 6 年度に実施した調整給付金(当初給付分)が 1 万円支給されている場合

- ①. 定額減税 30,000 円×2 人分(本人+扶養親族)-令和 6 年分所得税 31,000 円  
=29,000 円(定額減税をしきれない額)
- ②. 定額減税 10,000 円×2 人分(本人+扶養親族)-令和 6 年度個人住民税所得割 20,000 円=0 円(定額減税をしきれない額)
- ③. 29,000 円①+0 円②=29,000 円
- ④. 29,000 円を 1 万円単位に切上げ、3 万円

定額減税補足給付金(不足額給付)支給額

3 万円-1 万円(令和 6 年度に実施した調整給付金(当初給付分)支給額)=2 万円